

▶ 碧南市では森林環境譲与税を財源として、地域の森林整備促進に寄与するため、地産材を利用して小中学校で使用する生徒用机の更新を行った。

令和2年度は市内全中学校の机200台を更新した。令和3年度は保育園、幼稚園の机の更新を予定。

## □ 事業内容

### 1 中学校の生徒用机の更新（中学校管理用備品整備事業）

生徒用机を200台更新した。

【事業費】6,424千円（うち譲与税5,722千円）

【実績】新川中 40台、中央中 40台、南中 40台  
東中 40台、西端中 40台



## □ 工夫・留意した点

愛知県産間伐材利用の机を導入することで、地産材の活用及び教育現場における適正な備品整備が図られた。

## □ 基礎データ

①令和2年度譲与額	5,722千円
②私有林人工林面積（※1）	0 ha
③林野率（※2）	0%
④人口（※3）	71,346人
⑤林業就業者数（※4）	0人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2：「2015農林業センサス」より、※3、4：「H27年国勢調査」より